道路を安全で使いやすく する地理空間情報

一・・・・に至るまでの私の「地理空間情報」史 ー

平成20年2月22日 (財)日本デジタル道路地図協会 矢口 彰

何故、皆さんは、私の 話を聞くことになったか?



3本海経済研究所 サノフ

ことってもこの地域 とをイワン・マラホ は原待、「われわれ 別して1年以上がん 図者であるほとんど 当がわれわれの登集 14年化されることに ションに振った。 と安定的に増加さ にいる。現在、クリ 79000人をほよの今 5年までは2万00

5年までには2万80 計加させることが基 /一ポスチ通信社)

「必要

り機関または国際警 状が交付する。 が扱行する。 が扱行する。 第一年二に犯罪者の無知 は起け可称。 は思わか、それ市 はおけり、ロシア市能 年年、夏には大勢の (毎年、夏には大勢の をあた、白齢を が悪かって がいた。 はいた。 1シアの制質は今日 5の狙いを報じてい

/アではビザ辛調の 3.1名。日本政府は、 のビザは、土日・ 164日日に発行し ・3人のロシアビザの 7と週間以上ある場合、年本政書されて 住民にもつながって

3の日本漁船への航 担近でのロシア人機 個の関係の悪化を

JSN 田代雅章

い出しては、パソコンに一つ に帰っても、支軽にプログラー・ 関や土地の利用が見などを負 けて点検する。それでも「家 をしている。 また長い時間をか 平面の地図に格子状の線を引は、データのどこに同違いが にできた「地図情報室」。 うような統計結果が出なけれ 配属されたのは、庁舎の片 川延長や田畑の面積など、思 た」。新しいものを生み出す ムを試すのが待ち通しかっ、な表情を浮かべる。 疑った航空写真。矢口さんは がこういう形だった」と複雑 初めてふるさとと交わったの 際、旧山古志村の被害状況を 年十月に発生した中越地震の 決めた。写真にはむ舌出しに 「地図の仕事にかかわって、

隅にできた「地図情報室」。

る。旧山古志村をはじめ横突 している。データは地質メカ も通して、地数変動の観測を 。 設置した電子基準点のデータ 地理院は全国千二百カ所に

なかったと思った。 葉を聞いたとき、間違ってい り地震を予知しなさいよ」と 小千谷市に住む姉の自宅は

んが通った木造校舎で、一 収舎に建て替える前の、矢 駆動したという。写真は現

年代の母体み風景(日小

の成果が生かされた一枚の写 ログラム」もその一つだ。

直が飾られている。二〇〇四 院長室人り口の壁には、そ

紀ぶりに見た風景は変わり果 低学年を通ごして以来、半世 横災地の惨状を見た。小学校

地震を発生前に覚知する技術

しかられました」と矢口さん。

図では一枚の紙の上にある。

(東京支社・三浦穂積)

心がら重板し、胎点でコッ して関校したと伝わる。矢 機校だった「修道館」を校

せ、一枚の大きな写真にする複数の航空写真をつなぎ合わ ときに使う「プロック調整プ

> 見るために撮影されたもの 地で握った写真も地形変化を

矢口さんはテレビを通して

用も含めれば約三百に上る。

作ったプログラムは、作業

のは公園の掘むいの景色を

ブムを試すことができる。河 り終えると、ようやくプログ 進力もない量のデータを打

過程が何より楽しかった。

つ打ち込んだ。

が私たちにできることではな は人命救助には携われない。 ている。それらを住民に見せ 住民から「ありがとう」の言 事実をありのまま伝えること 安をあおる」と反対があった ることには、地理院内でも一不 れダムに埋もれた住宅も与っ なった無数の山肌も、土砂磨 いか」と考えたからだった。 てくれる存在だ。

い」。ふるさとも世界も、地 るな場所がすべてつながって し 見れば視野が広がる。いろい 口さんの胸は羅る。「地図をだ。「新しい地図」作りに矢 れぞれ異なる規格を統一して び養けて「地球地図」の作成 初めて作る、世界共通の地図 に取り頼んでいる。各国でそ 地理院は今、世界各国に呼



避難所で生活す て、あまりに 題々しかった。 矢口さんは、

真を配ることを

プログラム作り」だという。

仕事場を離れても、趣味は

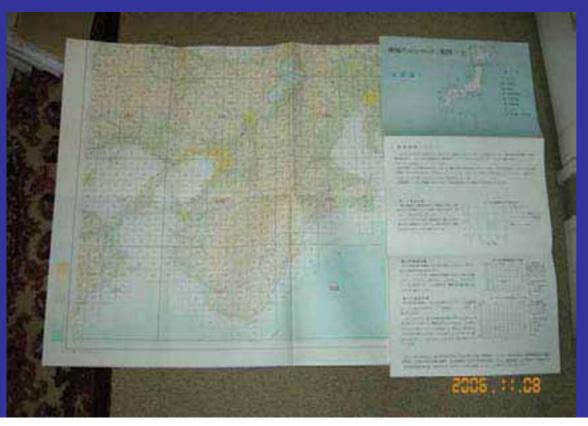
・ を指摘するなど、視断を広び 笑う。高校で地学を教える文 行が大好き。外へ出ようって れようとしない矢口さんに、 べる。矢口さんは「彼女は敵 妻文子さんはあきれ顔を呼か メーションは矢口さんの自作 関している、地殻変動の様子 いつもしかられています」と を分かりやすく紹介したアニ 地理院のホームページ上で公 休日、パソコンの前から離

ると、物事はずいぶん整理し だ。自らの通り合わせや使命 第会」は地理院長の時間機関 などを検討する「趙属予知道 因土地理院 っている―茨城県つくば市の さらなる進化を第一線で見守 建で身近になった地図情報の GPSやインターネットの発 やすくなると話す矢口さん。

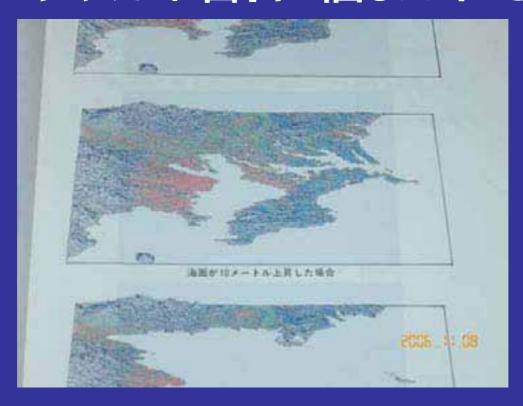
「位置」という切り口で考え

地理空間情報事始め

始まりは国土数値情報



「ヤリガイ君」に悩まされる



「数値」VS「電子」



「電子」基準点



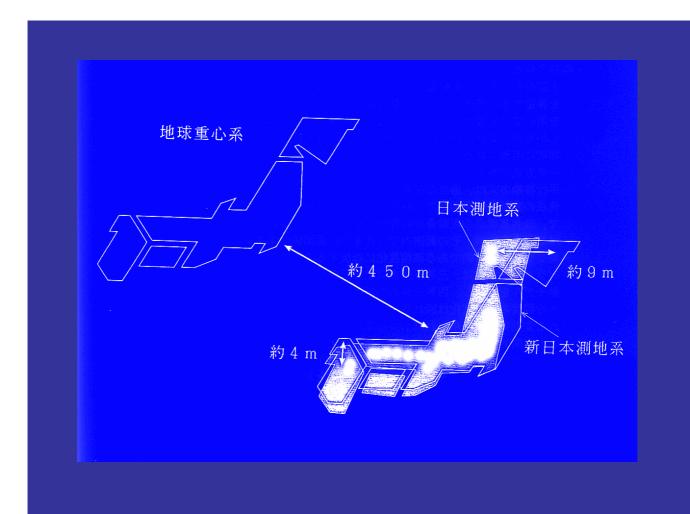
「電子」国土



「どうしてもっと早く やらなかったの3!」

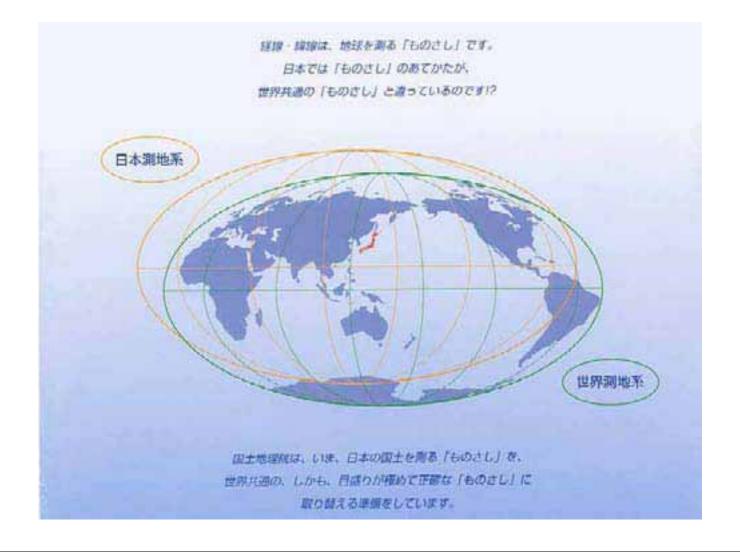
・・・・と言ったのは、



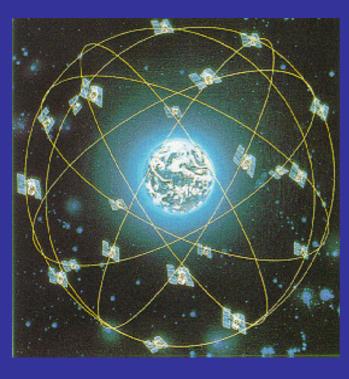


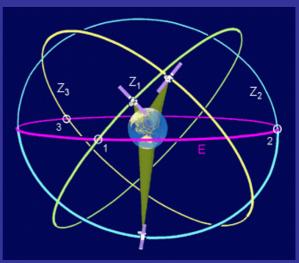
「日本列島を動かすより 経線・緯線を動かす方 がズットやさしい!」





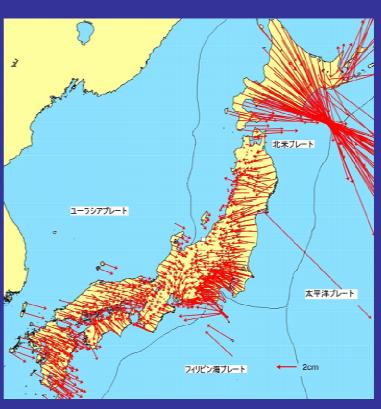
GPSの衝撃





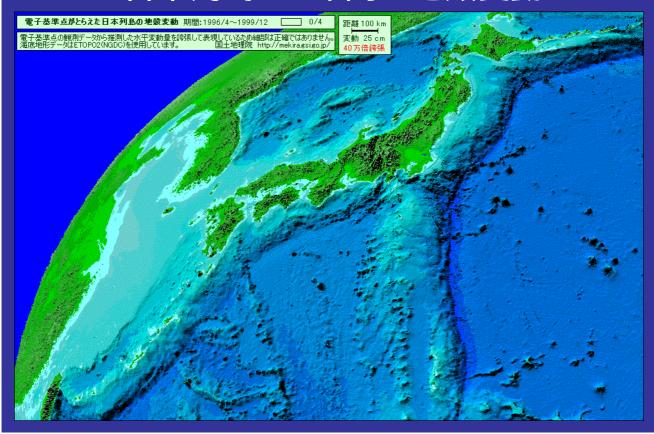
永年の懸案 測量誤差

と 地殻変動に よる歪み を一緒に



電子基準点がとらえた地殻変動 (H15.4~H16.3 新潟県大潟を固定)

日本列島の1年間の地殻変動



測量法と水路業務法 二つの「世界測地系」





「地図に残る仕事」 をしたら 「地図 に残す仕事」 も してください。

大学生の皆さん 「地図に残る仕事」 してみませんか?



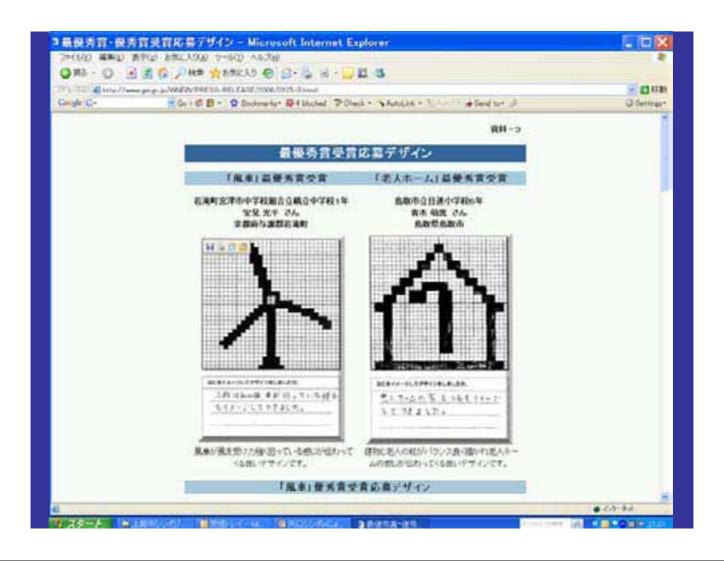


時代とともに歩み、その時代のニーズに応えるビックプロジェクトを数多く手がけ、名実ともに日本の建設業のリーディングカンパニーとして今日まで歩んできた大成建設。その力の源泉は長い歴史の中で培われたノウハウと世界最高水準の技術力、そして何よりも「地図に残る仕事」に賭ける社員一人ひとりの情熱にほかなりません。

(大成建設ホームページ)

小学生・中学生の皆さん「地図に残す仕事」 してみませんか?

発電用風車老人ホーム





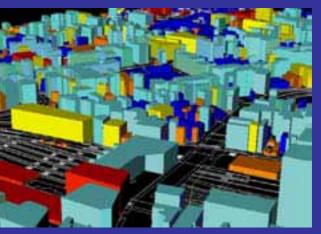












「地理空間情報」 ついに 法律にまで登場!

瓢箪から駒 準天頂から基本法





電子国土なくして電子政府なし



アンテナショップ = 電子国土WEBシステム

地理空間情報活用推進基本法の成立

日常の行政事務を通じた 地理空間情報の更新 と 国民へのサービスの向上

いろいろな行政分野の情報の デジタル化・共有の動きを 全分野協力して 加速する運動が必要

そして、道路分野では・・・

・・・・ 現在の私の 「メシのタネ」の話

道路を安全で使い やすくする 地理空間情報

DRM を Google検索すると

1位から8位 Digital Right Management デジタル著作権管理

. . . .

かろうじて 9位 (財)日本デジタル道路地図協会



DRMできて20年

- 1988年8月8日 DRM協会 発足
- 官民協力による、デジタル道路地図の全国 整備
- 世界発の国家的な取り組み

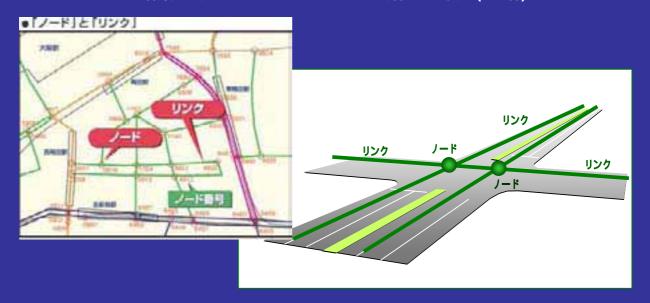
DRMデータベースとは?

- ▶ 道路網および道路に関連する情報をコンピュータで扱えるよう 数値化したデジタルの地図
 - 道路網:道路の形状や繋がりを表現するネットワークデータ
 - 道路構造物の位置や目標物なども管理



データベースの内容(ノードとリンク)

- ▶ 道路網を"ノード"と"リンク"の組み合わせで表現。
 - ノード: 道路網表現上の結節点 . 交差点 , 道路の構造変化点、行政界と の交点 など
 - リンク:道路網表現上のノードとノードを連結する線分(道路)



DRMデータベースの種類と内容

- 1.基本道路データ: 都道府県道以上等の主要な道路(約38万km)
- 2.細道路データ: 5.5m~3mの幅員の道路(約48万km)
- 3.背景データ:水域、行政界、鉄道、施設、注記等



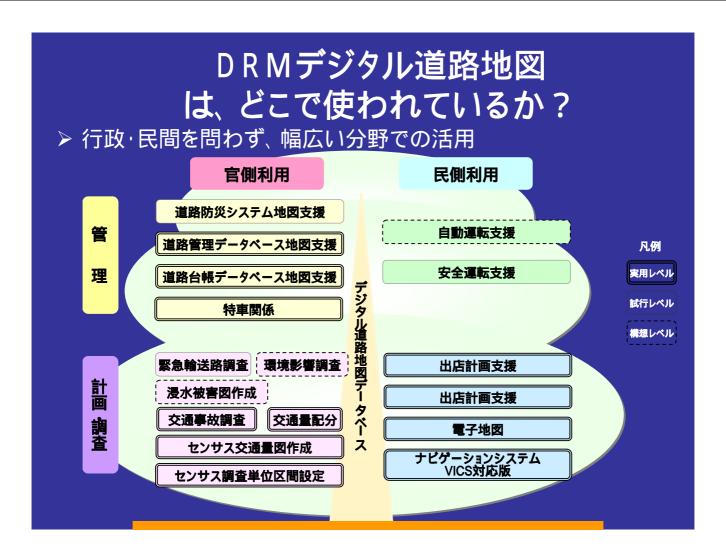
▶ 左図のデータの他に細々道路(幅員 1.5m~3m未満の道路、約43万km)が、 DRM21で取り扱われる。

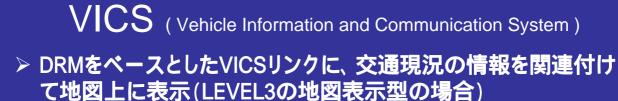


DRMデータベースの内容(全データ項目)

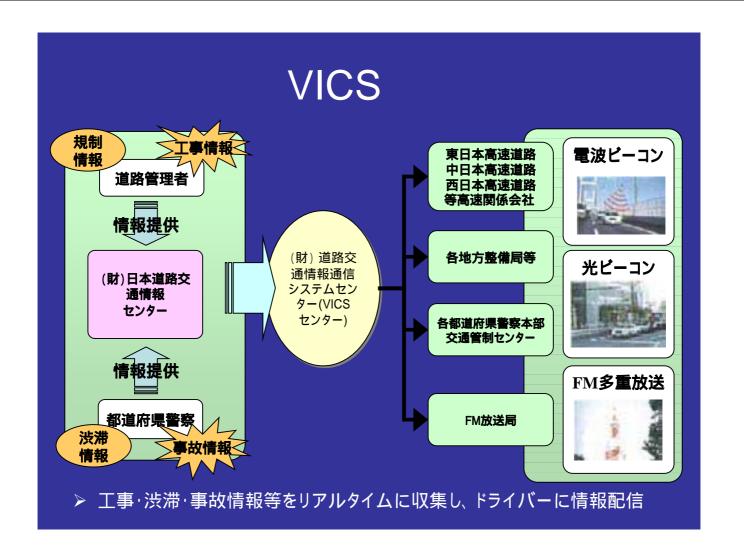
グループ種別	データ種別	データ内容(南南泉県名向けは台湾田も有り)	
管理データ	管理データ	で次アッシュ(+1)コード、地域気候内、技術基別、認用品の実質等、各アーツの更新年刊D。 アータ回いコード数、アータ回アイテム数 等	
基本道路 デーク	基本遺籍ノード データ	ノード書号、位置、ノード専門、政府にいうのコード、交易点各等、フェリー提供制度会と行きだ。等	
	基本道路リンク データ	リンク書号(回数がノーナの書号)、管理をコード、連絡機能、監解書号、業内する認識情報。 行数区域コード、リンク書、初用状況、申請数、複異説分、12円間交通量、制能議算など交通場所、 補助点の位置条件 等	
	基本選誘リンク内 同性データ	ロンタ内属性 (権 高見・トンテル・向性・間点・安装性・料金体性) の位置・名称・従長 唯	
	基本選誘リンク・ 細道器リンク対応 データ	商業国際バンクに対応する1年以上の全国際バンクの専門	
	ビーコン位置 データ	ピーコンの権利、専利、位置、背景バンタの権利、地点を、等	
細道路データ	経道路ノード データ	ノード毎年、位置、ノード程的、別級・ロンジ末数、開発ノード番号、客	
	経道器リンク データ	リンク書号(松純点ノードの書号)。管理者コード、遺跡機能、行政区域コード、リンク集、 組織区分、単縁数、交換環転、対応する基本遺跡バンク書号、構築点の仕業所等 等	
背景データ	水系データ	海岸戦、東京、河川市区(ボノラ・ビンズはボノゴン)	
	行政界位置データ	傾向用界、市町村(東京238を含む)界の毎分したびライン()	
	鉄道位置データ	飲酒權的、按除印刷社	
	施設等位置データ	異質(育選的媒介,市保険、飲材投車、サービスエリア、パーキングエリア、油の駅。 フェリー発展所、根温駅、空後 等)の位置、行程区(はコード、名称、無接する原本選別リング・等	
	施設等形状データ	大規模制造製、交通、公開等の相似(中)はつ)	
	地名等表示位置 データ	(心理(作的料:大学等の行政時代、展、原、国家等の自然技術、インターチェンジ等の書談談論を 原本名、標度目標地名、等1、表示レベルを名コード、書示が考り開から解。 行政が経コード、等)	











VICSシステムを支えるDRMデータベース



カーナビゲーションシステム

- **▶ DRMをカーナビゲーションシステムメーカー・地図作成メーカーに提供**
- ▶ メーカーは各自のシステムやデータにDRMデータを付加・参照し、一般ユーザーに提供

DRM データベース カーナビゲーション システムメーカー

地図作成メーカー





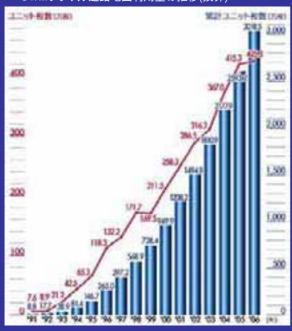
its_handbook_2004_2005 より引用

- 予想を大幅に超えるカーナビの成功
- 世の中「・・・ナビ」の流行、氾濫 (ナビが必要な〈らい!?)

最も成功したGISは、カーナビ?

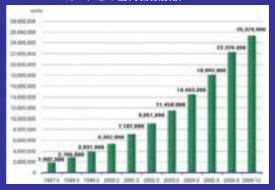
DRMデータベース利用実績

DRMデジタル道路地図利用量の推移(換算)



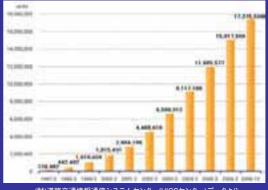
DRM - DBを使用してカーナビ等に利用されたユニット(CD-ROM)の 枚数を利用量として換算したもの (2006年12月末現在)

カーナビの出荷台数累計



(社)電子情報技術産業協会(JEITA)データより国土交通省作成(2007.4.19更新)

VICSユニットの出荷台数累計



(財)道路交通情報通信システムセンター(VICSセンター)データより 国土交通省作成 (2007.4.19更新)

次世代デジタル道路地図への挑戦

- ・スマートウェイ推進会議の提言
- ・次世代デジタル道路地図関連の動き
 - ・次世代デジタル道路地図研究会
 - ・「TS Japan次世代デジタル道路地図研究会 次世代デジタル道路地図の実現へ向けた提言
- ·IT新改革戦略
- ・国土交通分野のイノベーションの推進

• []新改革戦略

- ▶ 「 T戦略本部は高度情報通信ネットワーク社会形成に関する施策を迅速か つ重点的に推進するために、平成13年1月、内閣に設置
- ▶ IT新改革戦略を平成18年1月19日に決定

今後の! T施策の重点 - ! Tの構造改革力の追求

・! ⊺による医療の構造改革

レセプトの100%オンライン化

·ITを駆使した環境配慮型社会

□ ▼でエネルギーや資源の効率的な利用

・世界に誇れる安全で安心な社会

地上デジタルによる災害情報提供で被害軽減

・世界一安全な道路交通社会

ITSを活用し交通事故を未然防止

・世界一便利で効率的な電子行政

オンライン申請率50%達成

・□ T経営の確立による企業の競争力強化

□ ⊺による部門間・企業間連携の強化

・生涯を通じた豊かな生活

テレワーク、e-ラーニングの活用

「インフラ協調による安全運転支援システム」の実用化により、交通事故死傷者数・交通事故件数を削減

安全運転システム

- ·実用化に係る官民一体 の連携会議
- ・大規模な実証実験
- ·事故多発地点を中心に 全国展開

[T新改革戦略-いつでも、どこでも、誰でもITの恩恵を実感できる社会の実現 平成18年1月19日: T戦略本部概要 より引用

スマートウェイ推進会議の提言

スマートウェイ推進会議の提言 「ITS、セカンドステージへ」 (2004年8月)

デジタル地図の高度化

「・・・・今後、<u>走行支援</u>システムへの活用や<u>迅速な更新</u>を可能とする仕組みづくりに向けて、積極的に推進することが望ましい。」

同提言のフォローアップ(案) (2005年7月)

- ・詳細かつ最新となる道路更新データを、道路管理者から一般ユーザ(カーナビ等)へ<u>迅速に供する</u>ための仕組みを構築
- ・多様な<u>走行支援</u>サービスの展開に向け、より詳細で使いやすいデジタル道路地図基盤を整備

ITS Japan 次世代デジタル道路地図研究会

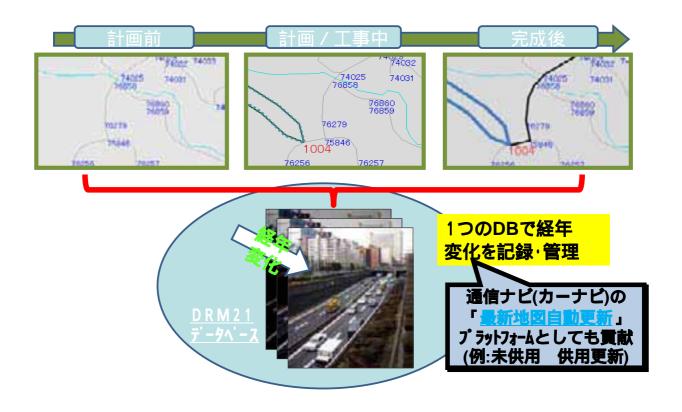
次世代デジタル道路地図の実現へ向けた提言 平成17年7月

表 次世代デジタル道路地図として整備が望まれる情報

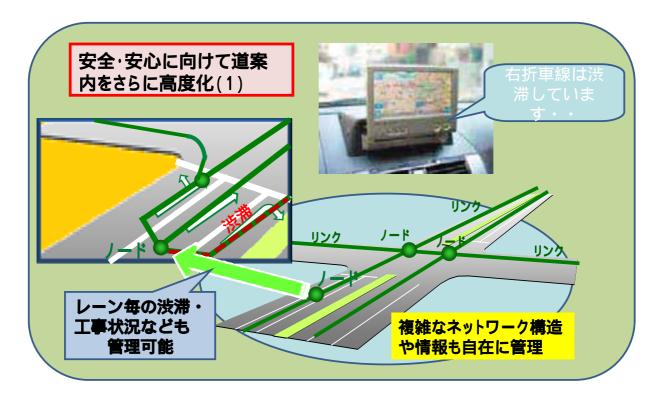
区分	情報項目	情報の内容		
		2007年頃	中長期	
道路構造に 関する情報	カーブ情報	・路線最小曲率半径の区間	・曲率半径 ・カーブの始終点 ・横断勾配 ・連続カーブの数・間隔	
	勾配情報	・路線最大縦断勾配の区間	・縦断勾配 ・勾配始終点 ・高さ(絶対高さ、高速と一般道の 差高など)	

区分	 情報項目 	情報の内容	
		2007年頃	中長期
道路に付随 する情報	信号機	·信号機位置	同左
	標識	·規制標識情報(一時停止、 速度規制、一方通行など) ·警戒標識情報(急カーブ、 サグ渋滞発生箇所など)	(左記に加え) ·案内標識情報(案内方法を統一・ ネットワーク化したもの)
	規制ゾーン情報	・スクールゾーン	(左記に加え) ・その他安全に関するゾーン (居住者以外進入禁止など)
	交差点情報	·位置 ·名称 ·一時停止線位置	同左
	レーン情報	·道路幅員 ·步道有無	(左記に加え) ·レーン情報
	道路基準点情報	・キロポスト	(左記に加え) ・位置補正情報
(参考:動的 情報)	(信号現示)	-	(信号現示)
	(工事規制)	-	(·区間、内容、期間)
	(車線毎の渋滞情報)	-	(・車線毎の渋滞情報)

次世代のDRMデータベース



次世代のDRMデータベース



次世代のDRMデータベース



ご静聴有り難うございました。